

宮城県民間非営利活動促進委員会 委員募集のお知らせ

令和3年10月1日

宮城県では、県内のNPO活動を促進するため、「宮城県民間非営利活動促進委員会」を設置していますが、このたび委員の改選に伴い、委員に御就任いただける方を募集します。

Q：附属機関の名称は？

A：「宮城県民間非営利活動促進委員会」です。

この委員会は、「宮城県の民間非営利活動を促進するための条例」（平成10年宮城県条例第36号）の規定に基づき設置されているものです。

「宮城県の民間非営利活動を促進するための条例」第16条第2項
促進委員会は、民間非営利活動の促進に関する基本的な事項を調査し、
審議し、知事に意見を述べるができるものとし、知事は、促進委員
会の意見を尊重するものとする。

Q：募集人数と委員の任期は？

A：募集人数は若干名です。

委員の任期は、委嘱の日（令和3年12月1日）から2年間とし、年間2回程度の委員会に出席の上、県のNPO施策について御審議いただきます。

Q：委員会はどんなメンバーで構成されているの？

A：現在は、学識者4名、市町村関係者1名、企業関係者3名、NPO関係者5名（うち公募委員2名）の計13名で構成されております。

Q：委員になったときの報酬は？

A：所定の委員報酬及び旅費をお支払いします。

Q：応募資格は？

A：次の2つの条件を満たす方とします。

- ① 県内在住又は在勤・在学者で、20歳以上の方（令和3年12月1日現在）
 - ② 県内のボランティア団体や市民活動団体、NPOでの社会貢献活動の経験やNPO活動に関心のある方
- ※国又は地方公共団体の議員、常勤の公務員及び県の附属機関の委員を除く。

Q：選考方法は？

A：申込者の応募資格の確認、書類審査、面接を行い、委員を選考します。また、面接については、書類審査を通過した申込者に詳細を御案内します。

Q：募集期間は？

A：令和3年10月1日（金）から10月25日（月）午後5時までです。
なお、郵送の場合は当日必着です。

Q：応募方法は？

A：応募される方は、所定の申込用紙と小論文を郵送又は持参により、宮城県環境生活部共同参画社会推進課あて提出してください。
なお、提出された書類は一切返却いたしません。
詳しくは、「宮城県民間非営利活動促進委員会委員募集要項」を御覧ください。

〒980-8570 仙台市青葉区本町三丁目8番1号

宮城県環境生活部共同参画社会推進課NPO・協働社会推進班

電話：022-211-2576

電子メール kyoshan@pref.miyagi.lg.jp

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kyosha/koubo.html>

宮城県民間非営利活動促進委員会 公募委員募集要項

1 趣旨

宮城県では、民間非営利活動を促進し、NPOと多様な主体とが共に支え合う市民社会を実現することを目的に、令和3年3月に改定した「宮城県民間非営利活動促進基本計画（第5次）」に基づいて、さまざまな施策を進めているところです。

その一環として、各種審議会委員への市民やNPO関係者等の任用を推進することとしており、宮城県民間非営利活動促進委員会（以下「促進委員会」という。）につきましても、民間非営利活動の促進等について広く御意見をいただくため、今回委員を公募するものです。

2 促進委員会の役割等

促進委員会は、学識経験やNPO活動関係者等15名以内で構成され、次の事項について調査・審議し、知事に意見等を述べるものとされています。

- (1) 民間非営利活動の促進に関する基本計画に関すること
- (2) 民間非営利活動の促進に関する施策に関すること
- (3) 民間非営利活動団体、市町村、企業及び関係団体等との連携協力に関すること
- (4) その他民間非営利活動の促進に必要な事項に関すること

3 募集人員

若干名

4 応募資格

次の2つの条件を満たす方とします。

- (1) 県内在住又は在勤・在学者で、20歳以上の方（令和3年12月1日現在）
- (2) 県内のボランティア団体や市民活動団体、NPOでの社会貢献活動の経験やNPO等の活動に関心のある方

※国又は地方公共団体の議員、常勤の公務員及び県の附属機関の委員を除きます。

5 委員の任期

委嘱の日（令和3年12月1日）から2年間

6 会議開催予定

年2回程度

7 委員の報酬等

『附属機関の構成員等の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例』に基づき報酬及び旅費をお支払いします。

8 募集期間

令和3年10月1日（金）から令和3年10月25日（月）午後5時まで（必着）

9 応募方法

必要事項を記入した申込用紙と小論文を郵送又は持参により、宮城県環境生活部共同参画社会推進課宛て提出してください。

- (1) 申込用紙
- (2) 小論文（1,200字～2,000字程度。様式・記入方法は自由です。）
下記イ～ハの3項目全てに関して記述してください。

イ 応募した動機

ロ 参加している（参加したことがある又は関心のある）団体の活動の現状や課題等を踏まえたNPOに関する考え・想い

ハ 宮城県のNPO施策に関する意見、提案等

1 0 委員の選考

(1) 選考方法

応募資格の確認及び書類審査を通過された方に対して、面接を行い、委員を選考・決定します。面接は、令和3年11月上旬頃を予定していますが、日程等の詳細については、書類審査を通過された方に別途通知します。

(2) 選考結果の通知

選考結果につきましては、面接を受けられた方全員に対し、11月下旬までに通知します。

1 1 留意事項

(1) 御応募いただいた内容は本目的以外に使用せず、非公開とします。なお、応募書類は一切返却いたしませんので、あらかじめ御了承願います。

(2) 応募及び面接にかかる応募者の経費については、全て応募者の負担とします。

(3) 委員に選任された場合は、氏名、会議での発言内容等を県のホームページ等で公開する場合があります。

1 2 問合せ・応募先

〒980-8570 仙台市青葉区本町三丁目8番1号

宮城県環境生活部共同参画社会推進課

NPO・協働社会推進班

電話 022-211-2576

E-mail kyoshan@pref.miyagi.lg.jp

※ホームページ掲載箇所

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kyosha/koubo.html>

宮城県民間非営利活動促進委員会 委員公募 申込用紙

ふりがな			生年月日	大正・昭和・平成	年	月	日
氏名							
住所	〒						
電話番号			FAX番号				
メールアドレス							
職業							
<p>所属団体の概要</p> <p>※NPO等の団体に所属している場合に記載</p> <p>※適宜記入欄を広げていただいても構いません。</p>	団体名						
	代表者氏名・連絡先 (電話番号)						
	事務所の所在地						
	団体のホームページURL						
	団体での役職名(本人)				団体の会員数	名	
	団体の活動開始年月	(和暦)			年	月	
	本人の入会等年月	(和暦)			年	月	
	団体の目的・最近2～3年の主な活動内容	※活動内容のわかる資料(パンフレット, 事業報告書等)がある場合は添付願います。					
自己アピール							
(活動にあたっての自分の役割や取組, 関心のある活動や今後の取組予定など)							
※適宜記入欄を広げていただいても構いません。							

※別途小論文(1, 200字～2, 000字程度。様式・記入方法は自由です。)下記イ～ハの3項目全てに関して記述してください。

イ 応募した動機

ロ 参加している(参加したことがある又は関心のある)団体の活動の現状や課題等を踏まえたNPOに関する考え・想い

ハ 宮城県のNPO施策に関する意見, 提案等